

ベストプラクティス募集要項（第1版）

1. 大阪・関西万博におけるベストプラクティスの趣旨・目的

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（以下「当協会」という。）では、会期前より2025年に向けて、2025年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」）のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり、理想とする未来社会を共に創り上げることを目指す取組である「TEAM EXPO 2025」プログラムを推進しています。「TEAM EXPO 2025」プログラムにエントリーされた取組のなかから、実践的で世界各地で再生可能な、未来のために活用できる特に優れたものを「ベストプラクティス」として公募し、選考を経て採択されたものを、会場内に設けたベストプラクティスエリアで展示・展開することとしています。

2. 募集内容

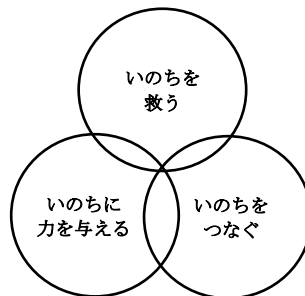
ベストプラクティスでは、大阪・関西万博のテーマである、「いのち輝く未来社会のデザイン（Designing Future Society for Our Lives）」と、そのサブテーマである「いのちを救う（Saving Lives）」、「いのちに力を与える（Empowering Lives）」、「いのちをつなぐ（Connecting Lives）」を体現するプロジェクトを募ります。対象地域は全世界とします。

3. 応募条件

ベストプラクティスの応募条件は、「TEAM EXPO 2025」プログラムに登録・参加することに加え、以下のとおりです（表1 万博サブテーマ、テーマ領域（参考例）を参照）。

- ・大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」及び、サブテーマである「いのちを救う（Saving Lives）」、「いのちに力を与える（Empowering Lives）」、「いのちをつなぐ（Connecting Lives）」を体現するもの
- ・他地域に展開可能で、明確かつ目に見えるインパクトを持つ可能性があるもの
- ・持続可能であり、よりよい未来の実現に貢献するもの

表1 万博サブテーマ、テーマ領域（参考例）



分野	テーマ（問い）	テーマ領域
地球の未来と生物多様性	豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、水素社会、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源 など
健康とウェルビーイング	一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実現するか？	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
平和と人権	あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現するために、世界は何をすべきか？	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
食と暮らしの未来	全ての人が食と暮らしに困ることがない未来はどのようにすれば実現できるのか？	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費 など
学びと遊び	AI時代において人は何を学べば良いのか？	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界の遊び など

未来への文化共創	多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創されるために、私たちは何をすべきか？	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クール・ジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツ など
未来のコミュニティとモビリティ	誰もがその人らしく生きられるコミュニティとは？	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaS など
SDGs+Beyond いのち輝く未来社会	SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など

上記に示した技術やテーマ領域は参考例です。複数のサブテーマ（「いのちを救う」×「いのちに力を与える」）や、テーマ領域にまたがる取組（感染症対策×教育）なども応募の対象となります。

4. 応募方法

- すべての応募書類は、以下の URL (<https://bestpractices-form.expo2025.or.jp/entry?lang=ja>) を通じ、応募に必要な書類を、提出期間内（日本時間 2023 年 9 月 19 日正午～2024 年 3 月 19 日正午）に電子情報で提出してください。
- すべての提出物は、上記 URL に示された応募フォーム経由で提出しなければなりません。
- 応募者は、提出期間の終了までに、一つ以上の企画提案を提出することができます。
- 応募フォームに入力した内容は、応募者の責任において保管してください。
- 応募した企画提案の内容を変更したい時は、ベストプラクティス受付事務局にご連絡ください。
- 提出済の企画提案を取り下げることにより、変更することができます。
- 応募フォームの入力項目は下表のとおりです（表 2 応募フォームの入力項目を参照）。

表 2 応募フォームの入力項目

No.	大項目	設問
1	基本情報	ベストプラクティスへ応募する取組は「TEAM EXPO 2025」プログラムへ登録済の共創チャレンジと同一または関連した取組ですか。
2		登録済の共創チャレンジ名を入力してください。
3		共創チャレンジの主体を選択してください。
4		共創チャレンジ主体先のホームページ URL を入力してください。
5		共創チャレンジで登録済みのチーム名を入力してください。
6		応募企画の協力先を入力してください。
7		代表者メールアドレス ※共創チャレンジ登録申請者と同じ
8		代表者メールアドレス（確認）
9		代表者電話番号
10		応募企画において主として開発、挑戦した内容について記述してください。
11	テーマとの 関わり	応募企画が万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」をどのように体现しているのかについて記述してください。効果的なパートナーシップによる共創を実現している場合は、それについても記述してください。
12		応募企画はどのサブテーマに関連しますか。（複数選択可）
13		応募企画が上記で選択したサブテーマとどのように関連しているのかを記述してください。
14	地域展開とよりよい未来の実現	現在の応募企画を活動展開している国を選択してください。
15		応募企画の課題解決策が、他の地域（特に海外）に展開しているか、または展開できる可能性があるかについて記述してください。
16		応募企画がどのような課題をどのように解決し、社会・経済・環境にどのような影響を与えるのか、その確実性・実現可能性などの観点も含めて、できるだけ具体的に記述してください。すでにより影響を生み出している場合はそれを示してください。
17		応募企画が持続可能性にどのように配慮されているのか、また、どのようによりよい未来の実現に貢献するのかについて記述してください。
18	補足資料	万博来場者のような一般の人が理解でき、興味を持つような、取組内容の意義や内容を紹介する 1 分以内の動画（mp4 または wmv 形式）をアップロードしてください。
19		共創チャレンジについて補足資料（pdf）があれば添付してください。
20		応募企画の実績を説明している文章、音、画像、動画などの WEB 媒体があれば、その URL を記述してください。権威のある団体、メディア媒体における記事掲載や、受賞されたものを含みます。（賞に関しては受賞証明書のコピーをアップロードすること）
21		上記添付ファイル・URL の実績についての表題を記述してください。

22	これまでの設問以外に伝えたい内容があれば記述してください。
----	-------------------------------

5. 選定方法等

5.1. ベストプラクティス選定の進め方

- ・公平を期すため、応募者名等は伏せたいえで、応募の企画提案は厳正に審査します。
- ・選定の手順は、下記「選定フロー」のとおりです。

5.2. 選定フロー

ベストプラクティスの選定は下記の手順で行われます（図 1 ベストプラクティス選定プロセスを参照）。

図 1 ベストプラクティス選定プロセス

1. 形式確認 ↓	事務局により本募集要項に記載された基本的な形式要件に沿ったものかどうかを確認します。
2. 一次候補選定 ↓	内容を精査し、ベストプラクティスの趣旨に合致する企画提案を一次候補として絞り込みます。
3. 最終候補選定	選定委員会を開催し、一次候補の中から最終候補 20～30 件程度を選定します。

6. ベストプラクティス選定の選定基準

(1) 万博テーマとの親和性

- ・大阪・関西万博のテーマを体現する企画提案であること。
- ・3つのサブテーマ：「いのちを救う（Saving Lives）」、「いのちに力を与える（Empowering Lives）」、「いのちをつなぐ（Connecting Lives）」と関連する企画提案であること。
- ・効果的なパートナーシップによる共創が実現されていること。
- ・分かりやすく、万博らしい魅力があること。

(2) インパクトの確実性や地域展開の可能性

- ・必要資材の調達容易、技術が簡易など、誰もが実施しやすい内容であること。
- ・複数の国・地域に展開している、または展開できる可能性があること。
- ・重要・複合的な課題の解決に取り組んでいること。
- ・社会課題の解決に大きく貢献するプロジェクトであること。（影響範囲が広い、状況改善程度が大きい、受益者が多い、など）。
- ・効果が具体的で確実性が高いものであること。

(3) よりよい未来の実現への貢献

- ・持続可能性を確保している、または持続可能性に配慮していること。
- ・社会や地球環境などに、よりよい（ポジティブな）影響を与えるものであること。

なお、選考に関する個別の質問には一切お答えいたしかねますのであらかじめご了承ください。

7. お問い合わせ

ベストプラクティス選定に関するお問い合わせは、必ずメールで e-mail: expo25_bestpractices@ddcontact.jp（2023年9月19日正午～2024年3月19日正午、返信は日本時間の土日祝日、年末年始12/29-1/4を除く平日9時-17時となります）にお送りください。なお、ご質問の内容によっては、お答えできかねる場合もありますので予めご了承ください。ご質問の中から、代表的な質疑をウェブページのFAQに掲載しますのでご参照ください。

8. 注意事項

8.1. 知的財産権の帰属

応募書類に関する全ての知的財産権は応募者に帰属します。

8.2. 応募案の独自性と第三者の権利

企画提案は、応募者が創作したアイデアとします。また、企画提案のなかに第三者が知的財産権等の権利を有し、法的に保護されているアイデアや技術、製品等を利用していないことを、応募者が事前に確認する責任を負うものとします。

9. 結果の発表

本ベストプラクティスに選定された企画提案は、受賞者に通知するとともに、2025年日本国際博覧会協会公式ウェブサイト (<https://www.expo2025.or.jp/>) において、当該企画提案の内容を、受賞者のお名前とともに公表します。

10. 受賞者への特典

- ・協会によるプレスリリース、ウェブサイト上での紹介（日本語、英語）
- ・万博会場での展示
- ・会期前、会期中の PR 機会の提供（検討中）
- ・会場におけるプレゼンテーションの機会の提供（検討中）

11. 個人情報の保護

応募の際には、協会の個人情報保護方針 (<https://www.expo2025.or.jp/privacy/>) に同意いただきます。

12. その他

ベストプラクティスへの応募に要する費用一切は、応募者が負担することとします。

（制定・施行）2023 年 9月14 日